

風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

冬号
2021



風のおと

『新しい年に期待・・・』

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、目に見えぬ「新型コロナウイルス」の対応に追われた一年間でした。

子供たちの宿泊学習は、ほとんどなくなり、施設から子供たちの笑い声が消え、施設にとって何気ない日常がどんなに大切かを痛感させられました。

2021年、赤城青少年交流の家は「50周年」を迎えます。

昨年、沢山我慢したことや自粛期間中に取り組んだ事をバネにして、節目の年となる今年は、日々、誰もが「当たり前を感じること」を当たり前に行っていくこと。そしてその努力を地道に続けていくことで「飛躍」を目指したいと思います。

職員一同、困難に負けず、「心を一つ」に頑張りますので、本年もどうぞよろしく願いいたします。

所長 松村 純子

あかぎをつかう!

新型コロナウイルス感染症対策について

当施設の利用にあたっては、「手洗いの徹底」「マスクの着用」「『三密』を避ける」「室内の換気」「人との距離を適切に保つ」等の基本的な感染症対策の徹底をお願いしております。詳しくは、当施設HPに掲載されている「新型コロナウイルス感染症関連情報」のサイトをご覧ください。





報告

全国高校生体験活動顕彰制度 「地域探究プログラム」

あかぎの
事業



告知!

親子キャンプ ～ササビーと遊ぼう 冬編～

幼児を含む親子を対象に、「親子キャンプ～ササビーと遊ぼう 冬編～」を開催します。

親子で雪遊びや調理活動を通じて、自然体験の楽しさに触れるとともに、親子の交流を深めていただけたらと思います。夜には、絵本の読み聞かせのプロによる体験会も予定しています。

この冬の思い出の一つとして、是非、赤城にお越しください!!お待ちしております。(田村)



日程：2月13日(土)～14日(日)
対象：幼児を含む家族(7家族20名程度)
募集期間：12月21日(月)～1月18日(月)
(詳細は、ホームページを確認ください)



8月に実施した「地域探究プログラムオリエンテーション合宿 in 赤城」に参加した前橋市立前橋高校の生徒10名が、12月12日(土)に国立中央青少年交流の家で開催された、「地域探究アワード関東・甲信越ブロック地方ステージ」に参加しました。

合宿の体験を生かしながら、学校の授業で「前橋市街地の活性化プラン」を考え、高校生らしい視点で、インパクトのある発表になりました。(横山)

【体験ノススメ】

あかぎでこんなことができる!

【スポーツ活動での利用】

国立赤城青少年交流の家では、屋内では、バレー、バスケ、バドミントン、卓球、フットサル、柔道、剣道等、屋外では野球、サッカー、ラグビー等様々なスポーツができます。練習や試合はもちろん、合宿などにも最適です。たくさんのご利用、お待ちしております。(渡邊)



【スタッフコラム】

～職員オススメ! THIS IS AKAGI !!～

登山や野外炊事は、シーズンオフとなりますが、オリエンティング等の野外活動は行うことができます。野鳥のさえずりを聞きながら、雄大な森の中を歩くのは、気持ちがいいです。冬の赤城も満喫しに来てください。(塩原)



国立赤城青少年交流の家 <https://akagi.niye.go.jp/>
TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226
〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27 E-mail: akagi@niye.go.jp



【タイトルの「カラゴロリ」は、赤城名物の「からっ風」と雷の「ゴロゴロ」に由来します】